

### 第5回「Qの会」 研修会・総会開催

6月24日香川大学医学部看護学科教育研究棟において、第5回「Qの会」研修会・総会が開催されました。

今回の研修は、東京都済生会中央病院の土方ふじこ先生を講師にお迎えして「血糖パターンマネージメントで生活支援」血糖値が教えてくれるもの「のテーマで講演とワークを行いました。

はじめに、日本赤十字病院とさぬき市民病院から療養指導へのSMBGの活用の実践について実践報告がありました。

土方先生の講演では、血糖パターンマネージメントとは何かから始まり、SMBGを有効活用する方法について先生の体験をもとに分かりやすく説明して頂きました。

グループワークでは、提示された症例の血糖パターンの意味するところを生活している患者の視点から考えました。

その後、ロールプレイを通してSMBGを活用した患者指導の実験を体験しました。

参加者の活発な意見交換が行われ、得ることの多い研修会となりました。

### 参加した方々の声 アンケート結果より

参加者68名のうち51名より回答をいただきました。

研修会参加のきっかけは「テーマに興味があった」が39名、11%で最も多く、SMBG値の見方のポイント、その指導への活かし方のテーマへの関心の高さが伺われました。

今回の研修で学んだことを現場で活用できると思うかについては、ほぼ全員の方が活用できると回答し、患者指導及びスタッフ指導にも活用できる「患者様の背景をSMBGをもとに引き出すことは難しいが、話を聞くことでやる気を出させたり落ち込ませたりすることもあるの

で今回の研修を生かしていきたい」「自分自身元気が出た」という嬉しい意見がありました。

研修会に参加した目的はほぼ全員の方が達成できたという回答し、「SMBGを通しての考え方が変わった」「これを機に患者様にパターンマネージメントに必要な情報を説明して役立てていきたい」という頼もしい意見が寄せられました。

内容は期待通りだったという方がほとんどでした。また、「講師の先生の話が分かりやすかった」「血糖のことを深く考えるようになった」というご意見をいただきました。

今後の研修会の希望としては、「色々なやり方のグループワークを行いたい」「困った患者様への対応の仕方」「患者様がやる気を出せるよう自分自身にもやる気を出せるような研修を」というご意見をいただきました。

皆様のご意見を参考に今後研修会を企画していきたいと思っております。貴重なご意見ありがとうございました。

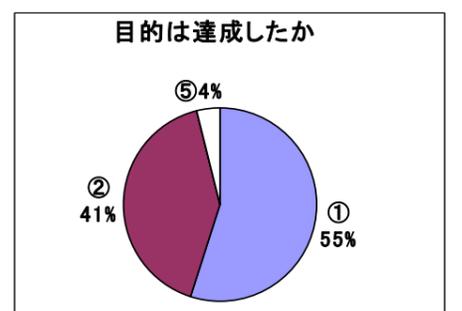
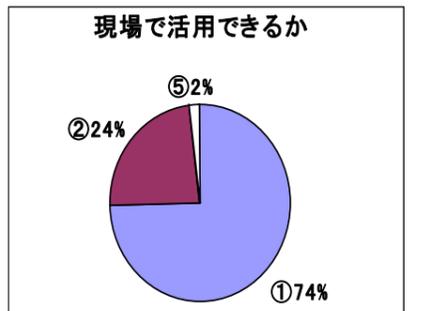
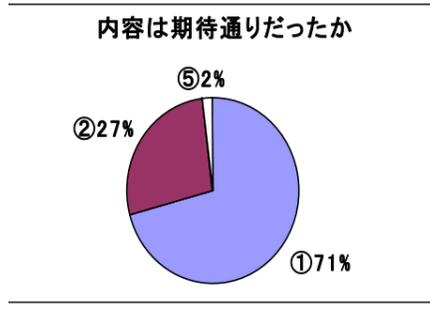
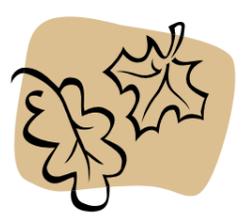
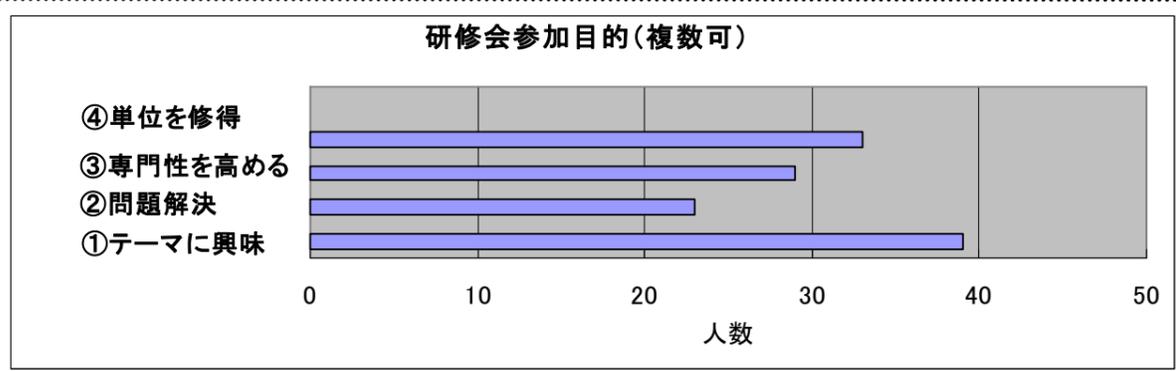
その他「Qの会」への意見として、「大変勉強になりました」「ぜひ続けてください」「今後もぜひ参加したい」という心強いご意見をいただきました。

研修会を企画したものとしてみても、大変勇気づけられました。

### Qの会第6回研修会開催

平成19年10月28日(日)に第6回Qの会研修会を開催します。今回は少し趣きを変えて、日頃の慌ただしさから開放され、紅葉に包まれた公園の中で行います。テーマは「SMBGの有効活用」みんながやる気になるSMBG「I」です。リラクゼーションなどのお楽しみタイムも設けていますので、次回の研修にも多くの皆様に参加していただければと思っております。

研修会参加目的(複数可)



① ほとんど ② まあまあ ③ あまり ④ おおいに ⑤ 無回答

### 〈会員の声〉

#### 発見の多いQの会の研修会

屋島総合病院  
原淵美千代さん

私はQの会が発足して以来ほとんどの研修会に参加させてもらいました。今までのいろいろな研修会に参加しましたが、受講するだけで受け身の姿勢だったと思えます。しかしQの会の研修会には、グループワークが多くその中で他施設の糖尿病教育の現状や患者様との関わり方、問題点などの情報が得られ、吸収できるものがたくさんあります。もちろん講師の先生の講義も臨床現場で即活用できる内容ばかりです。時には「私のところでは、そこまでできていないなあ。もっと患者様と関わらなければ」と落ち込むこともありましたが、先日も研修会にも参加しました。その施設での現状報告や病院見学をさせていただき、また新たな知識や改善点などを発見することができました。

このように、Qの会主催の研修会は、有意義な研修会が多く、糖尿病看護に関わるスタッフとして明日からの仕事の活力に繋がると感じています。今後も研修会を通して糖尿病看護に関わるチームとしての輪を広げていきたいと思っております。

#### Qの会事務局からのお知らせ

「Qの会」会費納入のお願い  
Qの会は年間30000円の会費で運営しております。この会費は会員の皆様の要望やCDE更新のための研修会の開催、Qの会の広報や研究活動、連絡通信など、Qの会の運営に欠かせない貴重な財源になっております。一度納入すれば良いと誤解されていらっしゃる方もおられるようですので、あらためて年会費であることを認識して頂き、未納の方は速やかに納入くださるようご理解とご協力をお願いいたします。なお、退会を希望される会員の方は退会届を事務局宛にご提出ください。

### 第15回歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー

平成19年9月30日(日) 8時30分～15時30分  
分には栗林公園で、糖尿病ウォークラリーが開催予定です。ウォークラリー後、患者様の体験談や講演会が予定されています。

### 学会・研修会のご案内

- 認定更新のための研修単位が取得できる予定の研修会をお知らせします。
- 第1回糖尿病療養指導士フォロアップセミナー  
看護師第1群または第2群2単位(参加制限あり)  
日時: 2007年11月18日(日) 10時～17時 10分  
場所: 高松テルサ  
連絡先: TEL 052 951 8130
  - 第12回日本糖尿病教育・看護学術集会... 第1群  
4単位または第2群  
日時: 2007年9月15日(土)～9月16日(日)  
場所: 幕張メッセ国際会議場  
連絡先: FAX 043 226 2427
  - 日本糖尿病学会中国・四国地方会第45回総会... 第2群4単位  
日時: 2007年10月19日(金)～20日(土)  
場所: 愛媛県民文化会館  
連絡先: TEL 089 960 5647
  - 第21回日本糖尿病合併症学会... 第2群2単位  
日時: 2007年10月26日(金)～27日(土)  
場所: つくば国際会議場  
連絡先: TEL 029 853 3053



研修会風景

編集後記  
暑い夏も終わり、学会も多い忙し秋がきます。Qの会を会員皆様の会にしたいと考えています。皆様のご意見・疑問・要望なんでもかまいませんので、是非お寄せください。  
広報担当 串田久美